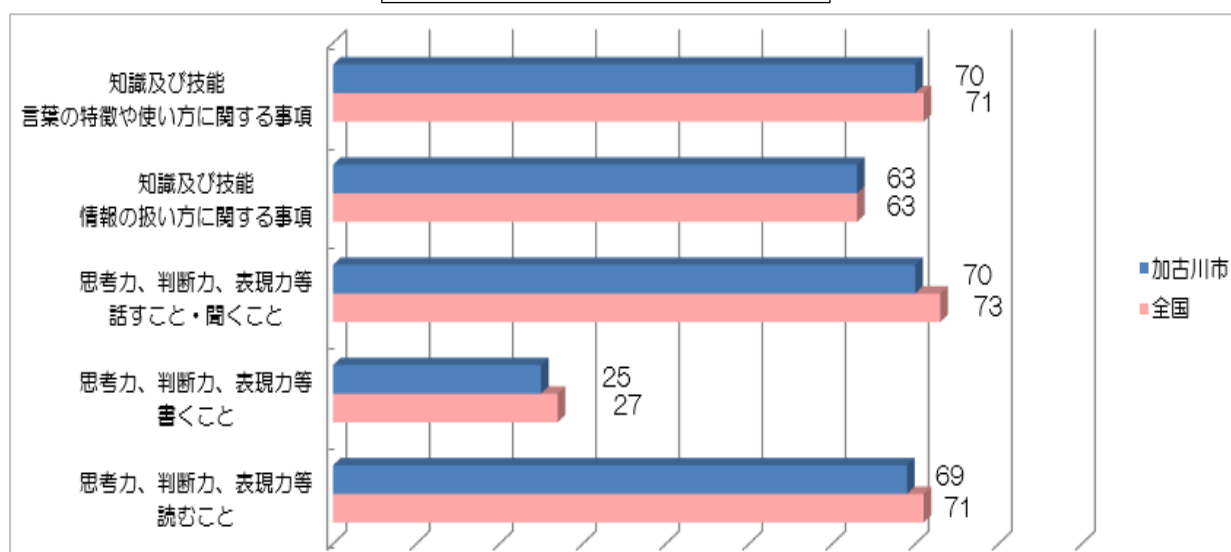


令和5年度全国学力・学習状況調査結果の概要（加古川市）

<小学校 国語>

全国平均をやや下回っており、特に、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめて書く問題や、図表やグラフなどを用いて自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する問題、また、文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめる問題に課題が見られました。今後も、話し手の考えと自分の考えとを比較して共通点や相違点を整理することや、根拠を明確にして自分の考えを表現する思考力、判断力、表現力等の育成に向けた取組を進めていくことが重要です。

領域別調査結果（小・国語）



※本年度、学習指導要領における「我が国の言語文化に関する事項」の区分からの出題はありません。

○ 加古川市の児童が比較的解答できている問題

問題番号	問題の内容
1 三 (2) イ	【川村さんの文章】の下線部（くらべて）の漢字を、送り仮名に気を付けて正しく使って書き直す。（言葉の特徴や使い方に関する事項）
2 一	【資料1】と【資料2】について、中心となる語や文をたよりに要約している内容として適切なものを選択する。（読むこと）

○ 加古川市の児童がやや苦手としている問題

問題番号	問題の内容
1 二	図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫し、【川村さんの文章】の空欄に学校の米作りの問題点と解決方法を書く。（書くこと）
2 四	資料を読み、運動と食事の両方について分かったことをもとに、自分ができそうなことをまとめて書く。（読むこと）
3 二	寺田さんと山本さんが、どのような思いでボランティアを続けているのかについて、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめて書く。（話すこと・聞くこと）